



ZU DL-103

取扱説明書

STEREO CARTRIDGE

このたびは、ZU DL-103ステレオカートリッジをお買い上げいただきましてありがとうございました。

DL-103はDENON社が放送用として高性能、高信頼度を目標にNHK総合技術研究所と共同で開発されたもので、NHKのFM放送をはじめ、民放各局において長期間にわたって採用されております。現在では、DL-103の音質・性能はオーディオ界において、標準タイプのカートリッジであるとさえいわれるほど高く評価されています。

DL-103は高性能ムービングコイル形ステレオカートリッジです。発売以来多くの評論家・あるいは多くのマニアの方々によってその性能の優れていることは広く実証されております。そのDL-103を米国ZU社がモディファイした製品がZU DL-103です。1個1個丹念に調整して仕上げられた、信頼度の高いカートリッジZU特別仕様DL-103をご愛用ください。

<特長>

1. 「ZU社設計による高精度ハウジングボディ」採用

NHKのFM放送をはじめ民放各局で広く活躍しているDENON DL-103は、独立した2チャンネルムービングコイルにより、再生帯域が広く、周波数特性が平坦で左右の感度差が少ない高級カートリッジです。ZU DL-103はアルミ削り出しボディへDL-103機構を二重複合エポキシ充填構成した米国ZU社による特別仕様のMCカートリッジです。

2. 合理的な振動系

振動系は、極細のピアノ線で支えているワンポイントサスペンション方式ですので、再生周波数帯全域にわたって振動の中心を明確にできます。また針先とレコード音溝との摩擦により生じる有害な振動系の前後方向の動きがなく、安定した動作をしますので、歪の少ない優れた再生音質を得ております。

3. 二重構造のカンチレバー

カンチレバーは二重構造にすることによって分割振動がなく、軽量かつ堅牢になっています。そのため、振動系の機械インピーダンスを全帯域にわたって小さくでき、適度のコンプライアンスとあわせてすぐれたトレース能力を発揮します。

4. 十字形アマチュアとコイル 実用新案(登録番号852547)

アマチュアを十字形にすることによって、等価質量を減らすとともに、左右のチャンネル信号用可動コイルを独立して対称に巻くことができるので、振動時における動的バランスが良く、左右チャンネルの感度差が少ないバランスのとれた特性が得られます。

5. 長寿命ソリッドダイヤ針

DL-103の針先は、ソリッドダイヤを使用しておりますので、長時間にわたって摩耗が少なく安定した特性を維持します。硬さにおいては、他に比類のないダイヤモンドでも、その結晶方向によって摩耗時間に違いを生じます。DL-103ではダイヤモンドの結晶方向に合わせて最も硬い部分が音みぞ壁に接触するように一本一本正確に取りつけられています。

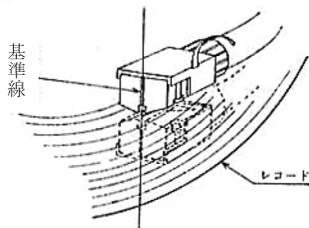
6. 放送局仕様を満足する高信頼カートリッジです

DL-103は厳しい規格を満足するよう1個1個丹念に調整されておりますので、どれをとっても特性上にムラがありません。放送局仕様を満足する高信頼度のカートリッジです。

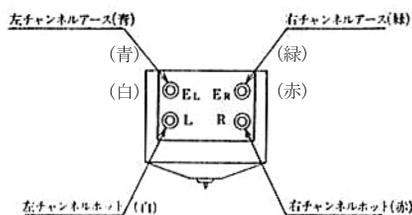
<取り扱い方法>

1. トーンアームへの取り付け

- DL-103の取り付け方法は、EIAおよびJIS規格によっておりますので、市販されているユニバーサル トーンアームのどれにでも取付可能です。カートリッジの性能を十分発揮させるために、感度の良い動作の安定したトーンアームをお選びください。
- トーンアームに指定されているオーバーハング寸法に合わせるとともに、カートリッジとシェルの中心軸を合わせてください。
- レコード演奏状態でカートリッジがレコード面と平行になるように調整してください。左右方向は第1図のようにカートリッジ前面にある基準線が、レコード面に写ったそれとほぼ一直線になるように調節してください。
- 出力端子の配列は第2図のようになっています。トーンアームシェルのリード線チップに差し込んでください。リード線は、JISによる色別、または記号で指定されておりますので、正しく接続してください。
(ご注意) カートリッジの出力端子にハンダ付けなどで熱を加えますと、内部で断線するなど故障の原因になりますので、必ずリード線のチップをご使用ください。



第1図 カートリッジの垂直



第2図 出力端子の配列

2. 針圧調整

- 適正針圧は2.7g ±0.3gです。反りなどなく、条件のよいレコードの場合は2.4gで、また、録音レベルの大きいレコードや周辺温度が低い場合には、3.0gまでの範囲で針圧を調整してご使用ください。一般的にカートリッジの諸特性は、周辺温度20℃前後を基準にしています。もちろん広い温度範囲で使用して差し支えありませんが基準表示に近い周辺温度でご使用になれば、最良の状態での再生できます。
(ご注意) 鉄製のターンテーブルは磁力の吸引によりカートリッジに必要以上の針圧がかかることがありますのでご注意ください。

3. 出力電圧

- 出力電圧は0.3mVです。一般のMM形カートリッジと比較して低くなっておりますので、お使いになるアンプにより、別売りのフォノアンプ、MCトランス等が必要な場合があります。詳しくは代理店、または販売店へご相談ください